

11・2 ジャパン×オールブラックス決まる! / ウェールズ戦勝利を徹底検証 / [別冊付録] わかりやすいラグビー

平成25年7月25日発行・発売(毎月25日発行・発売)  
第42巻・第9号 通算492号 昭和50年7月2日第三種郵便物認可

ラグビーマガジン

# Rugby magazine

別冊付録  
わかりやすいラグビー2013

ウェールズ戦勝利検証&  
オールブラックス戦決まる。

## 赤の記憶。

## 漆黒へ挑む。

FOCUS ON JAPAN

いるべき場所にいる▼エディター・ジョーンズ  
信望と熟慮▼廣瀬俊朗  
勝利へのプッシュ▼三上正貴  
ジャパン、進化の道筋▼記者座談会

大学新主将に訊く  
帝京大、拓殖大、天理大、関西学院大  
モスクワ特派リポート  
ワールドカップ・セブンズ  
日本代表は男女とも輝けず  
男女N-Z代表、揃って頂点へ



SEP. 2013  
No. 492

# 9

別冊付録共  
特別定価 1000円

ベースボール・マガジン社  
<http://www.bbm-japan.com>



B-1プレミアム・優勝 DENKO MAC (京都府)



B-1プレミアム・準優勝 Beach Boys (神奈川県)



レディース・優勝 BUSAIKU (埼玉県)



レディース・準優勝 JOLIES (東京都)



OVER35優勝 OLD SAINTS (福岡県)

**梅**雨まっただ中の6月22、23日に行われたラウンド2 南紀白浜大会。台風4号の接近で心配された天候もなんとか持ちこたえ、無事全スケジュールが消化された。18回目を迎えた今大会には、全国各地から史上最多となる108チームが参加。会場では地元紀州名産の梅干しやかき氷がふるまわれ、ユニフォームのフォトコンテスト、じゃんけん大会、地元小学生によるチャリティー等様々なアトラクションも催されるなど、大盛況の2日間となった。

会場の白良浜は、ジャパントーナメント全ラウンド中もっともタフなコートといわれる。くるぶしまで埋まる深い砂に各チームとも苦しむ中、B-1プレミアムでは昨シーズンのランキング1位、DENKO MACを筆頭に、虎三、Beach Boys、team ZEROと実績のある4チームが順当に準決勝に勝ち上がった。

まず第1試合では、DENKO MACと虎三が対戦。DENKO MACが開始3分に先制すると、その後も追加点こそ奪えないものの主導権を握り、試合を優位に進める。最後は消耗戦を制する形で、粘る虎三を振り切った。Beach Boysとteam ZEROが激突した第2



男子MVP  
杉本雅樹選手 (DENKO MAC)



女子MVP  
三原千加子選手 (BUSAIKU)



キッズトーナメントには6チームが参加。タグを使ったコラボレーションイベントも行われた

▶LADY'S TOURNAMENT

BUSAIKU	7
Lady Un lache	0
smile	9
JOLIES	0

3決 smile 7-0 Lady Un lache

開幕戦に続き2大会連続決勝で敗れたJOLIESだが、今大会で全国大会への出場権を手にした

▶OVER 35

びわ湖連合	12
二の丸ボーイズ	0
ベアモン	3
OLD SAINTS	10

3決 虎三 0-4 teamZERO

試合は、序盤から拮抗した展開が続き、0-0で前半を折り返し。後半、Beach Boysが視線とは逆の方向へ投げるノールックのフロントパスを見事に成功させタッチインを挙げると、その後はノーフルバックのフラットディフェンスでteam ZEROの個人技を封じ込め、4-0で競り勝った。

迎えた決勝戦。前半はDENKO MACが攻勢に立ち、終始敵陣で試合を進める。しかしBeach Boysも懸命の防御で耐え切ると、自陣ゴール前から約30mの超ロングフロントパスを成功させ、一気に敵陣へ。しかしあと一歩でタッチイン、というところで無情にも前半終了のホーンが鳴り、0-0でハーフタイムを迎えた。

後半、先にスコアを刻んだのはDENKO MACだった。コート中央のセットプレーからスナップボールを受けた選手がそのまま突破し、一気にゴールラインを駆け抜けてタッチインを奪う。エキストラも決めて4-0。その後、Beach Boysも中盤のブレイクからフリーのランナーへフロントパスを通しタッチインを返したが、惜しくもエキストラ失敗で追いつくことはできず。結局そのままDENKO MACが逃げ切り、2013ツアーの1勝目を手にした。

また開幕戦に続きBUSAIKUとJOLIESの顔合わせとなったレディース決勝では、開始3分のパスカットからのタッチインを皮切りに、BUSAIKUが着々と加点。ディフェンスで圧力をかけて敵陣へ押し込み、攻撃権を得るやシンプルなアタックで確実に仕留める得意のパターンで流れをつかみ、完勝で開幕2連勝を果たした。



九州から参加、OVER35トーナメントを制したOLD SAINTS



男のエステ  
ダンディハウス  
PRESENTS  
www.beachrugby.jp

B-1 PREMIUM  
BEACH RUGBY  
JAPAN TOUR 2013

ROUND 2  
第18回 南紀白浜大会  
6/22(土)・23(日)  
和歌山県白浜町・白良浜海水浴場



昨季王者DENKO MACが  
ツアー1勝目を奪取!  
レディースはBUSAIKUが順調に連勝飾る。

準決勝、決勝と接戦を制してツアー1勝目を手にしたDENKO MAC。要所を締める勝負強さが光った

応援に駆けつけてくれた小学生のチャリティーチーム「南紀チャリティー」や2015年産の国産わかやま国産の Mascot キャラ「きいちゃん」



ディフェンスで押し込み、いい形を作って効率よくスコアを重ねる。ビーチラグビーの戦い方を熟知するBUSAIKU



固いラインディフェンスと短くパスをつなぐアタックで決勝進出を果たしたBeach Boys。おもしろい存在となりそう

主催：国際ビーチラグビー協会  
共催：ビーチラグビー白浜大会実行委員会 / 和歌山県ビーチラグビー協会  
後援：白浜町 / 白浜観光協会 / 白浜温泉旅館協同組合 / 白浜町商工会 / JA紀南  
OFFICIAL STAFF WEAR  
株式会社ドーム  
UNDER ARMOUR